

# 令和元年度第1回匝瑳市文化財審議会会議録

- 1 日 時 令和元年11月28日(木)  
開会 午後2時00分 閉会 午後3時00分
- 2 場 所 野栄福祉センター2階 娯楽室
- 3 出席委員  
加瀬靖之委員 小川知至委員 八木幸市委員  
西山太郎委員 依知川雅一委員 渡辺重雄委員  
平野雅一委員 土屋安成委員 田中増雄委員  
熊切達雄委員
- 4 出席職員  
教育長 二村好美  
(事務局) 生涯学習課長 増田善一  
生涯学習班主査 宇井信一  
生涯学習班主任主事 稗田佳祐
- 5 開 会
- 6 会長あいさつ
- 7 教育長あいさつ
- 8 議 事  
(1) 令和元年度文化財関係事業について  
事務局 令和元年度文化財関係事業について説明。  
委員A 今年は沖縄県首里城の火災被害があったが、飯高寺の点検は行っているのか。  
事務局 保守点検業者の点検表をもとに、消防署による防災設備の確認を行った。  
委員B 例年、飯高寺では火災防御訓練を行っていると思うが、どのような体制で実施しているか。  
事務局 例年1月下旬に飯高寺主催のもと、消防署、消防団、市役所総務課及び生涯学習課の協力で実施している。また、訓練については消防署、飯高分団、中央分団、匝瑳分団、豊和分団、吉田分団による建造物の火災を想定した、中継送水及び各種消防水利を活用した訓練を行っている。

- 委員C 多古田遺跡の埋蔵文化財整理はどのような状況か。  
事務局 今年度は刊行物発行に向けた整理作業を行っている。今後は12月から1月頃に製本作業を始め、3月中旬には作業が終了予定である。
- 委員D 多古田遺跡の出土物については状態の良いものも残っていると思うので、展示などを今後検討して欲しい。  
事務局 展示物及び展示場所について今後も検討して参りたい。

(2) 報告事項：台風15号被害状況について

- 事務局 台風15号被害について説明。  
委員E 倒木はかなりあったようだが、文化財自体への被害は少なく済んだことは良かったと思う。

(3) その他

・須賀地区所有の消防ポンプについて

事務局 須賀地区所有の消防ポンプの管理について、須賀地区民から相談があったため、須賀地区民立ち合いのもと、依知川委員、市職員とでポンプの確認を行った。ポンプについては文化財として施設で保存することは難しいため、地区に対応を委ねることとした。

委員B 本ポンプについては、製作会社もはっきりしており、製作年代から見ても文化財とすることは難しいため、地区に対応を委ねるということで良いと思われる。

・個人所有の古木の文化財指定について

事務局 所有者から自宅敷地内の古木を文化財としたいと相談があったので、所有者宅に依知川委員、市職員とで現地確認に伺った。所有者に文化財指定について説明を行った上で、所有者の意向を再度確認したところ、今回は指定を要望しないという事となった。

委員F 今回の古木は記録として残しておき、今後必要に応じて調査・対応するという事で良いと思う。

委員A 市内の巨樹巨木調査を以前行っていると思うので、本件について記録されているか、後日確認して欲しい。

事務局 前回の巨樹巨木調査を確認した上で、今後必要に応じて対応して参りたい。

・表彰報告

事務局 仁組獅子舞保存会が千葉県教育功労者として芸術文化の部で表彰された。